

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 多摩市立聖ヶ丘小学校

種別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
 中学校     中高一貫教育     高等学校  
 教員養成     技術/職業教育  
 特別支援学校     その他 (                                 )

所在地 〒206-0022  
東京都多摩市聖ヶ丘3-66

E-mail : daihyo-hijirigaoka-sho@city.tama.ed.jp

Website : <http://www.tama.ed.jp/hijirisho/>

児童生徒数：男子 121名    女子 106名    合計 227名  
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (                                 )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 《環境》

身近な環境に触れ、自らの生活に密着した問題や地球規模の環境問題について考え、環境を守る実践的な態度を養わせることを目的に以下のように取り組んだ。

- 1・2年生 → 地域支援者の協力を得て、野菜の栽培・収穫・調理体験。生活科「町のキラキラ探検隊」で地域・保護者に向けた発表会を実施。
- 4年生 → 社会科で学習したごみ問題から地球環境を守るために自分たちができることを考え、実践した。
- 5年生 → 地域支援者の協力を得て、校地内の田んぼを活用した稲作体験と収穫を祝う会の実施。
- 6年生 → 未来の聖ヶ丘について考え、市に提案。

#### 《人権》

互いにあいさつをする習慣を身に付けさせることや東京都立多摩桜の丘学園（特別支援学校）小学部との交流を通して、互いに尊重し合う態度を養うことを目的に次のことに取り組んだ。

- 1～6年生 → 地域支援者と保護者の協力を得て、あいさつ運動を年3回実施。（5年生は、運動を進める立場で参加。）
- 1年生 → 近隣の保育園児との交流を実施。
- 3年生 → 東京都立多摩桜の丘学園（特別支援学校）小学部との交流（年間4回）。地域老人会との交流。

#### 《国際理解》

ユニセフについての学習を通して、世界には様々な文化があることを知るとともに様々な状況におかれた子どもたちがいることを知り、現在の自分を振り返らせることを目的に以下のことに取り組んだ。

- 1～6年生 → 児童会が中心になって、ユニセフについて調べ学習をして発表し、募金活動を実施。
- 5年 → 米から世界を見つめる活動の中で、他国の方から郷土料理を教わり、一緒に作って食べる『世界の米料理』を多摩市国際交流センターの協力を得て実施。他国の文化についての理解を深めた。

#### 《文化の継承》

地域に伝わる文化に触れることを通して次世代の地域社会の担い手としての資質や能力の基礎を培うことを目的として次のことに取り組んだ。

- 1～6年生（希望者） → どんど焼き参加  
多摩そば（うどん）づくり体験
- 1年生 → 地域支援者の協力を得て、昔遊び交流会を実施。
- 4年生 → 老人福祉施設「ゆいま～る聖ヶ丘」との交流を実施。
- 5・6年生 → 地域の期待に応える金管バンドの活動を継承。「社会を明るくする運動」「地域運動会」「聖ヶ丘街頭防犯カメラ設置促進の集い」にて演奏依頼を受け、実施。また、12月には6年児童が地域・保護者に対し「感謝を伝えるコンサート」を開催。3月には6年から5年へバンドの引継ぎが行われた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）



6年 金管バンド演奏  
聖ヶ丘街頭防犯カメラ設置促進  
の集いにて



5年 米の収穫  
今年は20kg近くの収穫となり  
ました。



1・2年 サツマイモの収穫  
大きなお芋を見つけて歓声があ  
がりました。



2年 町のキラキラ探検隊  
学区内12ヶ所の施設やお店に出  
かけ、お手伝いやインタビューな  
どの交流を楽しみました。